

令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

名称	那覇市在宅医療・介護スクラム塾									
目的	① 医療と介護が必要な高齢者が住み慣れた地域で最期まで自分らしく過ごせるために、医療・介護従事者の支援の力量を高める。 ② 那覇市における在宅医療を推進し、切れ目ない提供体制を構築するため、在宅医療同行訪問研修を組み合わせ、在宅医療の実際について必要な基本知識を体系的に学び連携を強化する。 ③ 各職能団体と連携し、多職種チームビルディングの促進を図る。									
主催	那覇市在宅医療・介護連携支援センター ちゅいしーじー那覇									
共催（後援）	各職能団体									
日程及び内容	①医療・介護関係者による個別事例の紹介。 ②多職種によるグループワークにて課題解決や対応策について協議。 ③アドバイザーによる助言と総括。									
	<b>時 間： 午後7時00分～9時00分</b> <b>テーマ：『福法倫が斬る！？「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～』</b>									
	<table border="0"> <tr> <td><b>1回目：</b></td> <td>令和6年6月4日（火） 那覇市医師会・4階ホール</td> <td>（例）透析患者の医療拒否</td> <td rowspan="3">} 社会福祉士 弁護士 臨床倫理士 三者によるセッション</td> </tr> <tr> <td><b>2回目：</b></td> <td>令和6年11月5日（火） 沖縄県医師会・3階ホール</td> <td>（例）こだわりの強い方の支援</td> </tr> <tr> <td><b>3回目：</b></td> <td>調整中</td> <td>（例）セルフネグレクト</td> </tr> </table> <p>【在宅医療同行訪問研修】スクラム塾受講者で「在宅医療同行訪問研修」を希望する者には、後日在宅医等とマッチングし、在宅医療同行訪問研修へ進みます。在宅医以外の職種への同行についても、在宅医療同行訪問研修は可能です。 （例：医師—歯科医師、医師—薬剤師、看護師—介護支援専門員、介護支援専門員—リハ職等） * 「在宅医療同行訪問研修」のみを実施することも可</p>	<b>1回目：</b>	令和6年6月4日（火） 那覇市医師会・4階ホール	（例）透析患者の医療拒否	} 社会福祉士 弁護士 臨床倫理士 三者によるセッション	<b>2回目：</b>	令和6年11月5日（火） 沖縄県医師会・3階ホール	（例）こだわりの強い方の支援	<b>3回目：</b>	調整中
<b>1回目：</b>	令和6年6月4日（火） 那覇市医師会・4階ホール	（例）透析患者の医療拒否	} 社会福祉士 弁護士 臨床倫理士 三者によるセッション							
<b>2回目：</b>	令和6年11月5日（火） 沖縄県医師会・3階ホール	（例）こだわりの強い方の支援								
<b>3回目：</b>	調整中	（例）セルフネグレクト								
方法	参集型（那覇市医師会・4階ホール o r 沖縄県医師会・3階ホール） * 事後配信は行わない									
参加対象	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、栄養士、介護支援専門員、行政・地域包括支援センター、リハビリ専門職、介護職、ソーシャルワーカー、歯科衛生士等									
修了要件	・スクラム塾受講：スクラム塾受講証明書（銅）を授与 ・在宅医療同行訪問研修受講：在宅医療同行訪問研修受講証明書（銀）を授与 ・全3回スクラム塾受講+在宅医療同行訪問研修受講：修了証書（金）マイスターを授与									
受講費用	無料									
備考	・本研修会受講者の皆様には、受講前後の教育効果評価を目的として、アンケートやインタビュー調査へのご協力をお願いすることがあります。 ・受講証明書、修了証書いずれも授与と共に記念写真撮影を実施し、受講者同意の上、ちゅいしーじー那覇ホームページへ掲載します。 ・お問い合わせ 那覇市在宅医療・介護連携支援センター ちゅいしーじー那覇 電話：（098）860-5666 FAX：（098）860-5667									